

## 【 概 要 】

平成21年度 民間住宅ローン利用者の実態調査  
【フラット35利用者編】（第2回）

## 1. 調査の概要

調査対象期間(平成21年7月～平成21年10月)に民間住宅ローンを借入した方を対象とし、利用した住宅ローンの金利タイプ別や住宅ローン選びに関する事項について、インターネットによるアンケート調査(11/11～11/15)を実施し、そのうちフラット35利用者120件について集計を行ったものである。

回答数:120件

## 2. 調査結果の主なポイント

## (1) 主たる住宅取得理由は、「子供や家族のため」

- ・ フラット35を利用された方の主たる住宅取得理由は、「子供や家族のため」という理由が最も多く33.3%、次いで「もっと広い家に住みたい」が23.3%となっている。

経済的理由としては、「現在の住居費が高くもったいない」が12.5%と多いが、フラット35以外の住宅ローンを利用された方の回答に比べると回答割合は低くなっている。<p2>

## (2) フラット35を知るきっかけは、インターネットが第1位

- ・ フラット35を知るきっかけは、「インターネット」が28.3%と最も影響が大きく、次いで、「住宅・販売事業者」が23.3%、「住宅情報誌」「新聞記事」がそれぞれ18.3%と続く。フラット35以外の住宅ローンを利用された方の回答と比べ各種メディアの影響が大きい。<p3>

## (3) フラット35を利用した理由は、「将来の返済額を確定」

- ・ フラット35を選んだ理由は、「金利上昇に備えて将来の返済額を確定」しておきたかったとする長期固定ローンに対するニーズが46.7%と最も多い。<p5>